

議会報告会 報告書

彦根市議会議長 谷口典隆 様

議会報告会C班
山内善男

開催日時	平成26年11月21日(金) 19時～20時40分
開催場所	東地区公民館
出席議員	議員氏名(役割) 矢吹安子(班長・開会あいさつ) 八木嘉之(司会・閉会あいさつ) 安澤 勝(H25年度決算概要報告) 田中滋康(6月議会、9月議会の概要報告) 山内善男(記録) 北川元気(受付)
参加者数	17人
内 容 (内容及び時間配分)	(1) 班長あいさつ(3分) (2) 司会あいさつ(3分) (3) H25年度決算概要報告と質疑(25分) (4) 6月議会・9月議会の概要報告と質疑(60分) (5) 閉会あいさつ(3分)
主な質疑応答、 議会への意見	Q1、彦根駅大藪線、立花船町線など工事期間が長すぎるのではないかと早く完成させてほしい。 A1、行政にご意見は伝える。 Q2、芹川の土砂の除去や草木の伐採で少しでも排水がスムーズにされるように望む。台風などで、住民に対して避難勧告出されるが、行政も責任を果たしてほしい。 A2、県の管理でもあり県に働きかけたい。 Q3、高島などでは原発の避難対策がされていると聞くが彦根市ではどうなっているのか。特にびわ湖が汚染されればたいへんな事態ともなる。 A3、彦根市では報告にもあったが、今年度予算でびわ湖から給水している水の放射性物質の測定機械を購入し来年早々から、測定をはじめ、数値も公表することとなっている。 避難対策については、特に原発から30* _{km} 圏内での策定がすすめられているが、それ以外の自治体についてはそれぞれの自主性に任されているのが実態である。福井地裁の5月の福井の原発差し止め裁判では200* _{km} 圏内について避

難計画が必要としたが、とても一自治体で作成できる規模ではないので、本来、政府が責任を持つべきと考えるが、原発についての考え方は議員個々についても一様でないためそれ以上のコメントはできない。

市民の不安に寄り添うことが議員も行政も必要であり、みなさんもその声を議員にも行政にも届けていただくことが、不安の解決につながるものと確信します。

Q 4、現在の図書館を移転すると聞いたが、現図書館の周辺に住む者としては反対だ。

A 4、大久保市長の選挙公約に図書館の建設の項目があったが、図書館について諮問機関の答申は、彦根市中央部に1市4町の定住自立圏を意識した図書館建設と市南部に新たな建設を提起しているのであって、現図書館を移設ということは市長も言っていないし、答申にもない。彦根市は人口割り合いからすれば絶対的に図書館が不足していることから、現図書館をなくすことはないと考えています。

Q 5、小中学校にエアコンが設置されることは歓迎するが、幼稚園はどうか。

A 5、早急に整備するよう議会としても要求していきたいし、行政にも伝える。

Q 6、高校統廃合で翔陽高校周辺の通りが増大する。道路整備を県の責任で行い、安全が図られるよう県へ要望を行ってほしい。

A、市を通じて県に働きかけていく。

Q 7、米原市では毎年5カ所に、60万円を補助してお茶の間創造事業に使い、サロンのような方法でお年寄りを支えている。彦根市でも是非実施してほしい。

A 7、行政にお声があったことについては届けたい。

市への要望等	<ol style="list-style-type: none">1、 彦根駅大藪線、立花船町線など工事期間が長すぎるのではないかと。早く完成させてほしい。2、 芹川の土砂の除去や草木の伐採で少しでも排水がスムーズにされるように望む。台風などで、住民に対して避難勧告出されるが、行政も責任を果たしてほしい。3、 原発事故を想定した避難対策などを早く彦根市としても構築すべきだ。4、 幼稚園にもいち早くエアコンの設置をお願いしたい。5、 高校統廃合で翔陽高校周辺の通りが増大する。道路整備を県の責任で行い、安全が図られるよう県へ要望を行ってほしい。6、 米原市では毎年5カ所に、60万円を補助してお茶の間創造事業に使い、サロンのような方法でお年寄りを支えている。彦根市でも是非実施してほしい。 <p style="text-align: right;">以上</p>
---------------	--

※ 添付するもの

- ・回収したアンケート
- ・写真 数枚（当日の様子がわかるもの、データ提出も可）

※ 提出期限：開催後、7日以内に議会事務局あて提出